

組織部速報

2020年10月27日

No. 4

2020年度年末手当 第2回交渉（収入動向）を行う！

中央本部は本日、第2回交渉を行ない、会社から収入動向について説明を受けました。主な内容は以下の通りです。

- ・新型コロナウイルスの影響で5月には輸送量が-21%落ち込んでしまったが、9月末時点では-10%まで戻している。
- ・営業活動についても、一時期は荷主様の訪問が全くできなかったが、現在は新規も含めて営業活動を再開してきている。
- ・編成減車や曜日運休を機動的に実施しているとともに、荷物を一つでも多く運ぶために、あらゆる手段を講じている。
- ・九州地区のトラック代行輸送については、現地の組合員の皆さんの努力によって貫徹することができた。感謝を申し上げる。
- ・事業開発部門では東京レールゲートWESTで7億円の収入が出ている。また、EASTの着工にむけて準備を進めている。

会社からの説明に対し中央本部は、「コロナの影響はあるものの、これまでの現場の組合員の頑張りを会社はどう評価するかである。秋冬繁忙期、あるいは今後輸送量が右肩上がりになっていく場合においても、我々は収入確保にむけて全力をあげていく。組合員の努力や期待に対して、誠意ある回答を求める」と主張し、第2回交渉を終了しました。

職場集会や総対話行動を展開し、闘いをつくり上げよう！